

第一号議案

令和7年度 事業報告

「いずみ会」はいずみ会規約に沿って、令和7年度事業計画に従い次の事業を実施した。

第1. 評議員会

いずみ会の最高議決機関である定時評議員会を令和7年5月25日（日）に池袋駅西口YRイベントホールで開催した。出席者49名、委任状提出者93名の合計が142名となり、いずみ会規約13条に基づく定足数111（議員総数332名）を満たして本評議員会は成立した。上程された第一号議案；令和6年度事業報告及び収支決算報告承認の件、第二号議案；令和7年度事業計画案及び予算案承認の件、第三号議案；「いずみ会規約」改正の件についていずれの議案も承認された。

第2. 理事会、監査会等の活動

令和8年4月末までの活動は、理事会を10回及び監査会を2回開催した。昨年度に引き続き対面形式の理事会と並行してウェブ会議形式での配信を準備して、会場に出席できない場合のサポートを行った。令和8年2月に次年度事業計画案及び予算案について検討するため部長会を開催した。

第3. 活性化に向けての取り組み

1. 令和8年1月12日（月）に「76期生20歳を祝う集い」を企画、76期代表者との打合せ、同期SNS連絡網による開催案内により、参加者142名（卒業会員数：180名）、母校食堂で開催する事ができた。
2. 「いずみ会創立80周年記念式典」において3の会、4の会を中心に同期への呼びかけを行い、祝賀会は**各期のミニ同期会**として多くの会員が参加して開催できた。

第4. 会報の発行、広報活動の充実

1. 会報「いずみ第69号」を令和7年10月1日に発行し、昨年同様に普通郵便にて発送ガイドラインに基づき発送した。主な掲載記事は次の通り。
 - ・令和7年度定時評議員会報告
 - ・2024年度母校での職業講話開催報告
 - ・特集：コロナウイルス感染症をどう過ごしたか その後
 - ・同期会報告（高13期、高14期、高15期、高23期、高26期、高28期、高35期）
 - ・同期会開催案内（高16期、高21期、高39期）、閉会のお知らせ（高10期）
2. ホームページ (<http://www.izumikai.com/>)

今年度も多くの会員から投稿を寄せていただき、充実した情報発信が行えた。合わせてホームページのスマホ対応に向けた改修作業に着手した。

- ・掲載記事 評議員会・総会開催報告、職業講話、同期会報告
- ・投稿記事 展覧会・個展紹介、連載コラム、母校の思い出、会員活動報告

第5. 総会及びホームカミングデー

令和7年11月1日（土）に「いずみ会創立80周年記念式典」を練馬区立区民・産業プラザにて、会員116名、特別会員2名の参加で開催した。総会では原田学校長の祝辞、57期宇賀なつみ様からのビデオレター、16期福田俊弘様による記念講演が行われた。その後の記念祝賀会は、同一会場でケータリング会社を利用して140名の参加者で盛大に行われた。

第6. 財政管理

1. **収入**：会費・寄付金・評議員会/総会懇親会参加入金につき、いずみ会80周年の節目という

ことで意欲的な予算編成を行ったが、残念ながら予算比/前年度実績比とも下振れに終わった。一方で同期会解散に伴う寄付金と預金利息により雑収入が予算比大幅に増加して、全体では令和7年度予算比96%、前年度実績比99%にて着地した。

2. **入会金**：例年通り母校との連携を維持・強化、高78期新入会員100名中98名より入会金が納入された。また、粘り強い交渉の結果、未納者3名(高76期2名、高77期1名)が納付した。
3. **支出**：令和7年度は同会80周年で令和6年度比137%の予算を編成したが、最終的には予算比67%、前年度実績比107%に抑えることが出来た。これは広報費/会報発送関連費で印刷関連諸費用アップ分が予算編成時の予想を下回ったこと、同/ホームページ関連費でHP更改を令和8年度に延期したこと、いずみ会室関連費が9月同室撤収となり、10月より家賃・光熱費の支出がなくなったことなどが大きな要因である。
4. **収支**：令和7年度決算は23千円のプラス収支残を計上し、三期連続の黒字決算となった。
5. **資産**：支出が抑えられたことで、いずみ会財産の流動性資産である現預貯金残高は前年度から59千円の減少に留まった。今後とも安定しいずみ会財政を維持するため、現預貯金残高の継続的な積み上げを図りたい。
6. **いずみ会年会費改定**：年会費制導入後長らく1千円の現行年会費につき、盤石な財政基盤強化のために2千円に改定すべく、理事会で慎重な議論を重ねた結果、令和8年度評議員会に「いずみ会規則」改正案を上程するに至った。

第7. 会員情報の整備

1. 過去に受理した訃報情報をまとめて逝去者の情報整備を行った。
2. 高校78期生の新会員情報データを登録し、「いずみ会しおり」を配付した。

第8. 母校・PTAとの連携

1. 令和7年9月6日(土)及び7日(日)に開催された母校文化祭に参加し、同窓会として「映像で綴る大泉」と題して校舎・行事などの変遷写真及び過去の卒業アルバム等の展示を行った。
2. 令和7年11月12日(水)に入会説明会を高校3年生に対して行った。
令和8年3月13日(金)「いずみ会入会式」にて卒業生全員に記念品を贈呈し、皆勤賞は14名の生徒が受賞した。
3. PTAとの連携は「76期生20歳を祝う集い」において「PTAおやじの会」の協力を得た。
また、卒業式にPTAで作成した記念撮影用フォトスポットの製作費を援助した。
4. いずみ会創立80周年事業として母校の緑化を支援する「グリーンプロジェクト」を立ち上げ
令和8年3月21日(土)に記念植樹としてベニユタカの苗木を贈った。
5. 令和8年3月14日(土)の卒業式、令和8年4月7日(火)の入学式に会長を含めいずみ会代表者が招待され式典に列席した。

第9. 人材バンク活動

令和8年1月10日(土)に実施された中学Ⅲ年生対象の職業講話、令和8年1月24日(土)に実施された中学Ⅱ年生対象の職業講話に各回講師2名、合計4名の講師を選出して講話を実施した。令和8年3月19日(木)の大学出張講座に学校からの依頼を受け、いずみ会にて現役大学教授を講師として紹介した。

第10. 役員改選の準備

理事会で選挙管理責任者として藤倉理事を選出し、令和8年度改選の準備を行った。